

みんなとちぎの農産物の流れを見てみよう！ クチコミ隊 大田市場へゆく！

やったね！



クチコミ隊が日本で1番大きな「大田市場」を見学してきました。「すっごく、ひろかったよ〜」「とちぎの農産物がいっぱいあった〜」



ここは卸の会社のスペースです。この場所にそれぞれの生産地からトラックで農産物が前の日の夜から朝の4時頃にかけて到着します。そのころはここは足の踏み場もありません。時間が経つにつれて、仲卸しや流通業者が金額を決めて引き取っていきます。あっという間に、たくさんあった農産物の箱がなくなっていくよ



右は加瀬さんと沼野事務局長。上は井垣さんです

夏休みの8月24日に、東京都中央卸市場の大田市場に、クチコミ隊のみんなが見学に行ってきました。これまでとちぎで収穫体験などをとおして、農作物が実際にどのようにできるのかをみてきましたね。今回はその農作物が栃木県からどのようにみなさんの近くのスーパーなどに並べられるかを知ることができました。

24日の朝7時30分、大田市場の9階会議室に全員集合。みんな元気いっぱい集まりました。

クチコミ隊事務局の沼野局長がまずは「みんなにごあいさつ。そして、今回、市場を案内してくれる卸の「東京青果(株)」略称「東一(といち)」の加瀬さんと、「東京青果(株)」略称「原青果(株)」略称「全農荏原(えばら)」の井垣さんが、市場



「次はとちぎの梨だよ。さあいくら、ハイ、2000円、ほかないか？」

【参加者の声】

(大人)
・今まで、ただそのとき「安い」だけで野菜を買っていたが、これからは気にしてみたいと思う。
・朝早くからこちらに来るまで大変でしたが、市場で働く方は24時間交替で日々働いて私たちのくらしを守ってくれているんだと思いました。
・卸売と仲卸との違いがわかった。
・仲卸の機能が初めてよくわかった。市場の重要性がわかった。野菜や果物の量がとても多い。
・子供も大人もお店に並んでいる野菜は見ていけるけど、その前にこんなふうの流れがお店に並ぶのかと知りませんでした。知っていると違うかも知れないですね。ありがとうございました。(子ども)
・果物や野菜の数(ダンボール)が多い。
・にじのはこ(栃木)をみつけるのがたのしかった
・食べものが、どこからどこへはこばれるかが、よくわかった。
・ひろくてひとがちいさくみえます。
・おやさいをだいにたべたいとおもいます。

お知らせ



第43回農林水産祭「実りのフェスティバル」

■11月19日(金) 10:30~17:00
11月20日(土) 10:00~17:00
■東京国際展示場(東京ビックサイト)

全国の郷土特産農林水産物の展示即売が行われ、栃木県のブースでは、新米コシヒカリ「穂の香」、とちおとめ、にっこり梨などの展示即売を行います。



「とちぎまるごと農産物フェア」でとちぎ農産物に出合えます

■9月19日(日)・20日(祝)



栃木県の主要産品である野菜や果実(梨、ブドウ)、米、畜産物(牛肉、豚肉、牛乳)等を一堂に集めた「とちぎブランド」農産物や栃木県を広くPRする「とちぎまるごと農産物フェア」を、コモディイダの4店舗で開催します。コーナーでは、今が旬の梨や新米、軟白ねぎの試食などもあるので、ぜひとちぎの味を試してみてください。

- コモディイダ
 - ・滝野川店(北区滝野川7-23-1) 03-3916-3381
 - ・川口リブレ店(川口市川口3-3-2) 048-259-1101
 - ・江戸川橋店(文京区関口1-47-12) 03-3267-2691
 - ・幸町店(板橋区幸町22-1) 03-3973-6811

かんぴょう料理コンクールにぜひ応募を！



- ▶ 昨年の応募作品「かんぴょうのカレー巻揚げ」
- かんぴょうを主材料とする
- 1人1作品とする
- 材料費は1点(4人分)2000円以内
- 1時間以内で調理できるもの

栃木県の特産品の中で、「第5回かんぴょう料理コンクール」が開催されます。そこでぜひクチコミ隊のみなさんからも応募して頂きたいと思い、県が品質を保証するEマーク付きのかんぴょうをご用意しました。ぜひオリジナルで手軽にできるかんぴょう料理を考えてみて。応募は、応募票(別紙)に作品の写真を添付して、封筒に入れて、封筒に「かんぴょう料理コンクール」の文字を添えて、事務局へ送ってください。事務局が代役で出場します。もちろん賞をとったら本人に送りますよ。

詳細は「とちぎ農産物クチコミ隊事務局」へ
☎028(600)8800
0へ。あて先は〒3220
ノ0811栃木県宇都宮
市大通り1ノ4ノ24とち
ぎ農産物クチコミ隊事務局へ。

はつか大根(ラディッシュ)をみんなで植えよう

はつか大根

昨年みなさんと小松菜を育てました。上手にできた人、失敗した人、それぞれでしたが、みなさんの感想は、子どもが毎日いっしょにうけぬい水をやり、大きくなるのを楽しみにしています。野菜が生長するには、水や太陽や、そして愛情が必要なんだと言ったことが、子どもにも大人にも分かって、やってみて良かった。と言った声がたくさん頂きました。また、



事務局へ送って。コメントもつけてくださいね。会報誌で紹介します。親子でがんばって。